

令和8年7・8月号

鹿浜こども園だより



令和8年7月1日
足立区立鹿浜こども園
第一園舎 Tel.3855-4447
足立区鹿浜5-25-11
第二園舎 Tel.3897-8515
足立区鹿浜5-24-4-101
園長 澤田 好

鹿浜こども園の教育目標

げんきなからだ
やさしいところ
かんがえるちから

心豊かで たくましい
「遊ぶの大好き・笑顔いっぱいの子ども」
を育てる

言葉を育む

梅雨明けが待たれる季節となりました。園庭には夏ならではの賑やかな声が響いています。これから本格的な夏を迎えますが、水分補給や休息を十分に取入れながら、子どもたちが安全に、そして楽しく過ごせるよう努めてまいります。

さて、保護者の皆様から、「言葉遣いが気になる」「強い言い方をするようになった」「友達や家族に乱暴な言葉を使ってしまう」といったご相談をいただくことがあります。子どもたちは、日々の生活の中で耳にした言葉や、心の中にある思いを表現しようとしながら、少しずつ自分の言葉を育てています。時には、大人が驚くような言葉を口にすることもあります。その言葉の奥には、「わかってほしい」「悔しい」「うれしい」「悲しい」といった気持ちが隠れていることが少なくありません。言葉だけを叱るのではなく、「どうしたの?」「どんな気持ちだったのかな?」と、その子の思いに耳を傾けることが、豊かな言葉を育む第一歩となります。また、子どもたちは何よりも身近な大人の言葉をよく聞いています。家庭や園で交わされる温かい言葉や丁寧なやり取りが、子どもたちの言葉の土台となっていきます。焦らず、比べず、一緒に言葉を育てていく気持ちを大切にしていきたいものです。

夏ならではの体験がたくさん待っている7、8月。子どもたち一人ひとりの「やってみよう」「できた!」を大切にしながら、豊かな経験につなげてまいります。

園長 澤田 好

【行事予定】

7月		
2日	木	避難訓練
7日	火	七夕(全クラス)
14日	火	AED訓練 園内研修(音あそび)
15日	水	身体測定
16日	木	安全指導/誕生日会 親子絵本読み語りデー
17日	金	終業式(4・5歳児) 短時間保育児11:45降園 園内研修
21日	火	夏季休業日始(短時間保育児)
29日	水	避難訓練(朝)
30日	木	夏季プール(4・5歳児)
31日	金	夏季プール(4・5歳児) お楽しみ会(5歳児)

8月		
18日	火	身体測定
19日	水	避難訓練
27日	木	夏季プール(4・5歳児) 親子絵本読み語りデー
28日	金	夏季プール(4・5歳児)
31日	月	夏季休業日終(短時間保育児)

お知らせ

・短時間保育児は7月21日(火)～8月31日(月)まで夏季休業日になります。

・お楽しみ会 7月31日(金)

開始時間 16:00 終了時間 19:30(予定)

※内容の詳細は、後日お知らせします。

<ひよこ組>

砂場でままごと遊びを楽しむ姿があったので、保育室にもままごとコーナーを設置しました。お皿やコップに毛糸やフェルトで作った玩具を入れて、『どうぞ』と保育者にふるまってくれます。「おいしいね」と食べると嬉しそうに笑ってくれ、そんなやり取りが嬉しい毎日です。ある日、別の場所で遊んでいる友達のところへ、ご飯を詰めた容器を持って届ける姿がありました。受け取ってもらおうと満足気な表情で戻っていききました。やりたいこと、伝えたいことが遊びの中からもたくさん伝わってきます。身振り手振り、言葉から伝えようと思う気持ちを大切に受け取り、気持ちが伝わる嬉しさをたくさん感じられるようにしていきます。



ねらい

- ・保育者やクラスの子どもと関わりながら、ままごと遊びや水遊びなどの好きな遊びを楽しんでいきます。
- ・保育者と一緒に砂や水など、様々な素材の感触を味わえるようにしていきます。

<りす組>

先月から継続して水あそびをしています。最近では、「お水を持ってこよう」「この中にいれよう」と言いながら、友達と一緒に水や土を運んで同じものを作り、お店屋さんのようなやりとりを楽しんでいます。また、水の中に手を入れると、水の冷たさを感じたり、水しぶきのはじきを見たりする中で感じたことを言葉にする姿も多くなりました。「楽しい」「もう一回(やりたい)」の気持ちを大切に、保育者や友達と一緒にいる心地よさも伝えていながら、水や泥、夏ならではの遊びを十分に楽しむようにしていきます。



ねらい

- ・水、砂、泥などに触れながら、夏の遊びを十分に楽しめるようにしていきます。
- ・戸外や室内で十分に体を動かして遊んだ後は、シャワーをするなど、気持ちよく過ごせるようにしていきます。

<うさぎ組>

植物を使って、色水遊びを楽しんでいます。はじめは、ボウルに水とたくさんの葉っぱやお花を入れてかき混ぜるだけでしたが、花びらを指で擦り色が出てくることがわかると、好きな色の花びらを集めて色水を作っています。「ピンクのジュースしたいから、おはなさがしにいこう!」と、目的をもって材料を集める姿も見られるようになってきました。また、友達の色を見て「どうやってやったの?」「これすこしいれてもいい?」とやりとりしながら遊ぶことも増えています。

色の変化など様々な発見に共感しながら、水を使った遊びを楽しんでいきます。



ねらい

- ・様々な素材に触れながら、自分のイメージするものを作ったり表現したりすることを楽しんでいきます。
- ・身の回りのことを自分でやろうとする意欲を認め、できる自信に繋げていきます。

<ぱんだ・こあら組>

昨年度から引き続き色水遊びを楽しんでいます。以前はいろいろな草花を混ぜてどんな色になるか試していましたが、最近「抹茶味」「マンゴー味」などイメージした色に近づけるために必要な草花を選んでいきます。また、できた色水を型に入れて凍らせたり、凍ったものをアイスに見立ててお店屋さんごっこを楽しんだりしています。

お店の看板やメニュー表などを一緒に作り、子どもたちのやり取りが活発になるようにしていきます。

先月からプール遊びが始まりました。水の感覚や楽しさを身体全体で感じられるようにしていきます。

注文を聞いて、アイスを盛り付けてくれます。



ねらい

- ・友達や保育者とやり取りを楽しみながら遊ぶことができる環境を作っていきます。
- ・プール遊びを通じて全身を使って遊ぶことを楽しんでいきます。

<ぞう・きりん組>

好きな遊びを通して友達と集い、思いを伝え合いながら遊んでいます。

アイドルステージでは、「歩くところ（花道）があったらいいよね」「それいいね！」「積み木で作ってみる？」と、アイデアを認めたり、方法を一緒に考えたりしながら、遊びが広がっています。警備員や観客の子ども達も、より本物らしく遊び込むために必要なものを作り、役になりきっていました。

月末には、お楽しみ会があります。思ったこと、感じたことを伝え合い、認め合いながら、自分たちで楽しい行事を作っていく経験ができるようにしていきます。

こうやったら
いけるんじゃない？



ねらい

- ・夏の遊びを通して季節を感じ、水に関する探究を楽しめるように素材を整えます。
- ・場面にあった言葉、伝え方を一緒に考え、伝え合う心地よさを感じることができるように関わっていきます。

<かぜのじかん>

6月にあった、もりもり給食ウィーク。おやつの中では、実際にお味噌汁を作る行程を見たり、自分でおにぎりを握ったりする体験をしました。たくさん遊んだ後の自分で作ったおにぎりは、格別だったようで、「ぼくはこんなかたちににぎったよ！」「おいしい～！」「おかわりしたいな！」など、友達や保育者とおいしい気持ちを共有しながら食べていました。他の日には、パンにジャムを塗ったり、きな粉が入った袋にごはんを入れておはぎを完成させたりする体験もしました。

食に関わる体験を積み重ねていきながら、食べることを楽しみ、食材の感触、味の違いなどに気づいていけるようにしていきます。



(出汁の)いいにおいがする～！



すぽーんをつかってこうやってぬるんだよね！



ねらい

- ・異年齢の友達とイメージや考えを出し合いながら、一緒に遊んだり、楽しさを共有したりしながら遊ぶことができるようにしていきます。